

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和6年 7月 2日

事業所名:放課後スクール ユニスクジュニア

保護者等数(児童数): 19 (19) 回収数: 14 (回収割合: 73.7%)

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見をふまえた対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	13	1	0		心的安全性を感じられるよう環境を配慮し、ストレスなく活動できるように引き続き心がけます。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	13	1	0	専門性にばらつきがあるように感じます。	公認心理師や教員資格保持者を設置していますが、専門的な支援が弱いかもしれません。強化してまいります。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	8	6	1		ビルの構造上大がかりな回収は困難ですが、支援環境や人的環境の合理的配慮には一層努めてまいります。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	13	0	0		
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	13	0	0		
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	8	6	1		子供同士での交流としてはまだ取り組めていませんが年齢の近いインターンに入ってもらっています
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	13	0	0		
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	13	1	0		個別面談やLINEでのご相談、日々の連絡帳の送信を今後も頻繁に行っています
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	13	1	0		保護者面談を行っておりますが、保護者様のご都合でできない方もいらっしゃいます。ご希望を聞きながら、実施できる方法を検討してまいります。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	5	7	1		何度か開催しましたが参加人数が少なく、皆様の参加しやすい方法を検討してまいります。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	11	3	0		ご意見箱を設置しています。至らぬ点があればご遠慮なくお申し付けください。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	14	1	0		毎日の支援内容をメールやLINEでお送りしていますが、引き続き徹底してまいります
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	13	0	0		
14 個人情報に十分注意しているか	14	1	0		細心の注意はしておりますが、なおも徹底してまいります。	
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	12	2	0		引き渡しガイドラインを独自に作成していますが、周知ができていないところもありますので、鋭意努力してまいります。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	12	2	0		毎年最低2回の避難訓練を行っています。防災のカリキュラムの際にも練習をしています
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	10	3	0		楽しんで通っていただけてありがとうございます
	18 事業所の支援に満足しているか	13	0	0		

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4	1	0	
	2	職員の配置数は適切であるか	4	1	0	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	4	1	0	教室内はバリアフリーとなっています
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5	0	0	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	0	0	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	0	0	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	5	0	外部からの評価を受けていない(保護者評価)
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4	1	0	確保している
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	0	0	朝ミーティングで話しあっている
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	1	0	試用している ABA行動チェックにも取り組んでいる
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	1	0	パートの指導員が出勤の理由ですべては参加できない時もある
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	0	0	工夫できている
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4	1	0	休日支援はあまりできていない
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	0	0	作成できている
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4	1	0	確認している
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	1	0	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	0	0	徹底している。

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5	0	0	6か月のモニタリング意外にも保護者の相談があるときには計画の作り替えを検討する
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	3	1	0	指導員がガイドラインの理解をしていると
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4	1	0	基本教室長が出向いている
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	5	0	0	学校の担任をそれぞれ必ず訪問し情報の共有のお願いができています
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	4	1	0	医療ケア児の受け入れをしていない
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	3	2	0	中・高校生なので就学前の施設とは連携していない
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	3	2	0	できている
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	3	0	勤務状況によるが受けられるものは受けている
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	3	1	
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	1	3	1	地域活動への参加は利用者が違う地域から通所しているため取り組めていない
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	0	0	できていると思う
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	4	1	0	セミナーなどで具体的ななかかわり方についての話も行っている
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	0	0	行っている
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	0	0	相談時には迅速な対応ができるようにしている
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	3	1	ユニカフェを開催していたが参加者が少なく開催を中止している。今後は保護者買いとして再開予定

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4	1	0	主に教室長が対応に当たっている
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	3	1	1	会報はないがInstagramや日々の連絡帳にて個別に発信をしている
	35	個人情報に十分注意しているか	5	0	0	注意できている
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5	0	0	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	3	1	地域住民への活動は今のところ行っていない
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5	0	0	周知できている
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5	0	0	訓練を行っている
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	0	0	研修を行っている
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	3	2	0	身体拘束はしていない
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4	1	0	対応している
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	2	3	0	作成できている

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後スクールユニスクジュニア		
○保護者評価実施期間	R6年 6月 27日		～ R6年 7月 1日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	19	(回答者数) 14
○従業者評価実施期間	R6年 6月 21日		～ R6年 7月 1日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	R6年 7月 2日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	保護者との情報の共有ができていているという回答が多かったこと	日ごろからLINE等でのやり取りができていていること。保護者の相談があれば迅速に対応できていること。支援会議や三者面談、受信などなど保護者の移行があれば同行で来ていること。	受講生の様子を連絡帳にて送信する市に画像添付などをしてより見て分かるようにしたいとシステムと開発を行っている。
2	利用している子供たちの満足度が高いこと	魅力的なカリキュラムの校正や成功体験に常毛でいける内容を指導員みんな考えてくれている。	就労や自立した生活にすぐに移行できるような、生活上の家事や仕事に関するスキルアップ、訓練を組み入れていけるよう工夫していく
3	セミナーや保護者会を定期的に開催し、参加者からの公表kを頂けていること	保護者だけではなく一般に向けても広くセミナー度を行っている。	今年度発行した中学準備読本が高評価であった為高校卒業に向けた読本作成にも取り組んでいき、保護者が広く一手に情報を収集できるシステムづくりを行っていきたい。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者会や 保護者同士の交流の集まりには参加者が少ないこと	保護者交流としてばかりではなくいろいろな形のセミナー研修会などを企画し、保護者に周知していく	交流となるとしり込みする保護者も多い為子供さんの参観など動きの少ない、気軽に参加できるイベントなどを考慮して企画する
2	防災訓練等に参加したがいらない子供さんがあり、訓練が徹底できていない	利用中の中高生が自分で予約日を決めて申し込むことが多い為か再訓練などは人気は低く参加してもらいづらい。	訓練の日ではない時もふりーちむなどを通して訓練を行っていく工夫をしてみる
3	参加したいプログラムに定員の関係で参加できないことが増えてきている	定員オーバーの場合の対策が必要	別日にもう一度人気のプログラムを行うなどの補完をすることも考えていく。